

エピゲノムって何だろう？

記憶される生活習慣の科学

「がん」「高血圧、糖尿病、動脈硬化などの生活習慣病」。
なぜ引き起こされるのでしょうか？
わたしたちの生活習慣を記憶するという、エピゲノム。
そこには、がんや生活習慣病の謎が隠されているのです。
一緒に、その謎に迫ってみませんか？

開催日時

2018年1月20日(土)
14:00-15:30 [開場13:30]

入場無料 事前予約不要 / 当日直接会場までお越し下さい

電話問い合わせ先 022-717-7891

会場

東北大学片平キャンパス内「さくらホール」〔仙台市青葉区片平2-1-1〕
「さくらホール」アクセス<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/areae.html>



対象

がんや、生活習慣病に関心がある方はどなたでも

出演

講師 酒井寿郎 [東北大学 医学系研究科 細胞生物学講座 分子生理学分野 教授
/ 東京大学 先端科学技術研究センター 代謝医学分野 教授 (併任)]
聞き手・進行 林朝子 [東北放送株式会社 アナウンサー]
開会挨拶 五十嵐和彦 [東北大学医学系研究科長]



講師
酒井寿郎
東北大学 /
東京大学教授



聞き手・進行
林朝子
東北放送株式会社
アナウンサー

主催 |  東北大学大学院医学系研究科

協力 |  東北放送

イラストについて：アリスが手にしている旗、身につけているエプロン。そしてウサギや、トランプの数字。これらは本テーマに関連するキーワードが描かれています。

